

令和7年度 さいたま市立与野南中学校 学校だより

みなみかぜ



南風

第 2 号

令和7年 4月 30日発行

<http://yonominami-j.saitama-city.ed.jp>

＜学校教育目標＞ 進んで学ぶ生徒 心豊かな生徒 心身共に健康な生徒

ライムグリーンの心遣い

校長 正田 真由美

今年度も与野南中学校の周りは、中央区の花であるバラが蕾を膨らませ、他の木々もきれいな緑色の葉がすくすくと伸びています。始業式、入学式から1ヶ月経ちましたが、新しいクラスや生活にも慣れてきた頃でしょうか。1年生は小学校と違い、毎日慌ただしい中学校生活を過ごしていますが、掃除の時間や廊下ですれ違う時など、多くの人が元気に挨拶をしてくれます。是非、このまま3年間続けてほしいです。そして、これからも与野南中学校の中で、たくさんの気持ちのよい挨拶が響き渡っていくことを願っています。

入学式の前日、新入生を迎えるために3年生は式場の準備、2年生は教室整備と校舎内の掃除に参加してくれました。3年生は卒業式の時も式場準備をしたので、体育館をきちんと新入生を迎えられるよう整えてくれました。2年生は1年生の教室と校舎内の掃除を分担して取り組んでくれました。私も2年生と一緒に活動していました。

また、今年度はSola るーむが北校舎の1階から南校舎の3階へ引っ越すことになり、2年生が机などを移動してくれました。私は、掃除終了5分前にSola るーむを見にいくと掃除をしていない状況に気付き、掃除を頼もうと近くを通った2年生に声をかけたが素通りされてしまいました。次に階段を上がってきた別の2年生のグループに「掃除終了3分前だけど、ちょっとSola るーむの掃除を手伝ってもらえるかな。」と声をかけたら、一人が「いいですよ!」と言ってくれ、そばにいたメンバーが快く掃除を手伝ってくれました。箒で床を掃き、机を水拭きし、黒板をきれいに6人で整えてくれました。きちんと掃除をしてくれたので、5分超過してしまいました。掃除を終えようとした時、担任の先生が迎えにきたので、掃除を手伝ってくれたことを話し、時間が超過してしまったことを謝りました。

この掃除を手伝ってくれた緑学年のメンバーの背中のYONO MINAMIの文字が、私にはライムグリーンにキラリと輝いて見えました。学校生活の中の数分かもしれないけれど、2年生の優しい心遣いが感じられた時間でした。心の成長もステキだなと思わせてくれました。

4月の1ヶ月が過ぎ、ここまでの時間を頑張り過ぎた人、気持ちをリフレッシュしたい人、5月初旬は、『さいたま市民の日』や祝日などの休みが続くので、ちょっとリフレッシュして心のゆとりを取り戻しましょう。好きなことに没頭する、家族や友達とじっくり話す、美味しいものを食べる、自然を満喫するなどやってみましょう。私は美術館に行ったり、自然を感じたりして気持ちをリフレッシュしたいと思います。